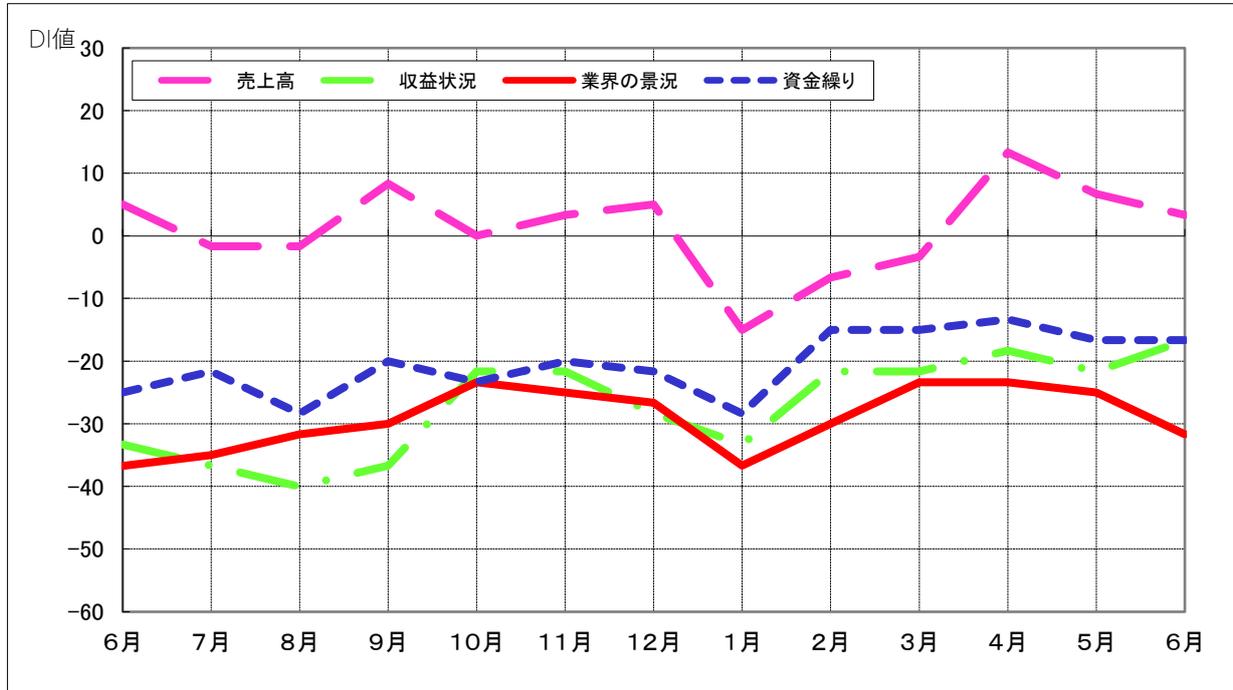


資料 新潟県中小企業団体情報連絡員調査（調査対象：60組合 約3千事業所）

業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 令和5年6月～令和6年6月

単位:ポイント



	R5						R6						
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
売上高	5.0	-1.7	-1.7	8.3	0.0	3.3	5.0	-15.0	-6.7	-3.3	13.3	6.7	3.3
収益状況	-33.3	-36.7	-40.0	-36.7	-21.7	-21.7	-28.3	-33.3	-21.7	-21.7	-18.3	-21.7	-16.7
業界の景況	-36.7	-35.0	-31.7	-30.0	-23.3	-25.0	-26.7	-36.7	-30.0	-23.3	-23.3	-25.0	-31.7
資金繰り	-25.0	-21.7	-28.3	-20.0	-23.3	-20.0	-21.7	-28.3	-15.0	-15.0	-13.3	-16.7	-16.7

6月のDI値は前月と比べ、1項目改善、1項目不変、2項目悪化となった。「売上高」DI値は3.4ポイント悪化のプラス3.3ポイント、「収益状況」DI値は5.0ポイント改善のマイナス16.7ポイント、「業界の景況」DI値は6.7ポイント悪化のマイナス31.7ポイント、「資金繰り」DI値は±0のマイナス16.7ポイントとなった。

前年同月比でみると、3項目改善、1項目悪化となった。「売上高」DI値は1.7ポイント悪化、「収益状況」DI値は16.6ポイント改善、「業界の景況」DI値は5.0ポイント改善、「資金繰り」DI値は8.3ポイント改善となった。

製造業においては、原材料費や副資材費、消耗品費、人件費等の高騰で厳しい収益状況であるとの報告が多かった。建具製造業では引き合いは出ているがまだ足りない、また、金属製品製造業では見積り依頼はあるが発注にならないといった声もある。また、金属製品製造業や機械器具製造業では、受注量が前年を下回っており、販売価格の値上げが難しく、価格転嫁が思うように進んでいない。

非製造業においては、気温が高くなり、青果や花きは取扱量が減ったが、タクシー需要は回復が見られた。商店街では物価高、イベント減少、週末の雨等で来街者が伸びず人通りが少なくなっている。また、木造建築工事業では職人の人手不足により外注単価が上昇傾向との報告がある。